

ニチレイグループ経営理念と環境方針

経営理念

くらしを見つめ、 人々に心の満足を提供する

ニチレイグループは、人々のくらしに本当に役立つ商品やサービスを一生懸命に創り出し、健康でこころの豊かな生活の実現に貢献します。

環境方針

1 環境負荷低減に努めます。

事業活動に伴いニチレイグループが与えている環境への影響を認識し、その負荷の低減に取り組みます。

2 環境マネジメントシステムの構築により、 環境保全対応の強化を図ります。

全社、事業所ごとの個別重要課題に的確に対応するとともに、継続的改善を図ります。

3 環境法規、条例等の法的要求事項を 遵守します。

遵法性を常に確認するとともに、新規法規制などにも迅速に対応します。

ごあいさつ



代表取締役会長

大戸武元

代表取締役社長(環境保全委員会委員長)

浦野光人

「おいしさにやさしさ」を提供している私たちは、 地球環境にも同様の取り組みを行っています。

地球上の生き物は壮大な自然環境の下で、お互い関係しあいながら、連鎖してその生態系を維持、存続させています。この自然の営みを見守りながら、住みやすい地球環境にしていくことが私たち人間の大きな使命です。ニチレイグループは、このような地球資源をベースに活動する企業グループとして、環境保全への取り組みを最重要課題の一つとして位置づけ、グループ経営理念では「ニチレイグループは、資源の有効活用と保護増強、ならびに地球環境の保全を重視する経営を行います。」と明確にしています。2002年度におきましても、当社グループの主要事業である食品事業、低温物流事業を中心とした取り組みを推進いたしました。具体的な取り組みや成果につきましては、本報告書にまとめておりますので、ご一読いただければと思います。

なお、2003年4月より新たに加工食品、水産、畜産、低温物流、バイオサイエンス、フラワーの6つのカンパニー制を導入したことを機に、新しい環境マネジメントシステムの構築に取り組んでおります(p12参照)。多様な分野で事業を展開するニチレイグループにおいては、企業活動を通じて発生する環境負荷も多種多様であることから、今後はカンパニーごとに環境保全推進責任者を配置し、それぞれの事業特性に応じた環境活動を進め、私たちが取り組むべき環境課題をより深く、より明確にしていく所存です。こうした取り組みの具体的な成果などにつきましては、今後も継続的にご報告してまいります。

この環境報告書の発行は今年で4回目となります。環境省の定めるガイドラインに沿った最低限の報告はクリアしておりますが、現状を第一歩と考え、今後も環境保全活動を通じた企業価値の向上と社会貢献に取り組んでまいります。本報告書を通じて、ニチレイグループの環境保全への取り組み姿勢、活動内容を少しでもご理解いただけますとともに、今後の活動に向けてご意見、ご感想を賜れば幸いです。